

2 / 29 (木)、3 / 6 (水)、
3 / 14 (木) の行事

【道庁プレスリリース】

報道発表資料の配付日時 2月27日(火) 10時00分

発表項目 (行事名)	令和5年度上川管内教育実践表彰に係る表彰状授与について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>上川教育局では、昭和48年度から、上川管内の学校教育又は社会教育において優れた実践活動に取り組み、管内教育の向上に大きく貢献している団体及び個人を表彰することにより、その功績を讃えるとともに、管内教育の振興・充実を図ることを目的として、上川管内教育実践表彰を行っています。</p> <p>今年度については、令和6年(2024年)1月23日付けで、1団体、3個人の表彰を決定し、次の日程により伝達表彰を行いますので、お知らせします。</p> <p><受賞者の概要及び表彰状授与日時・場所></p> <p>(1) しべつ絵本でつなぐまちづくり実行委員会 『しべつ絵本ツアー』による読書推進と地域振興 令和6年(2024年)2月29日(木) 16時00分～16時30分 士別市役所</p> <p>(2) 温泉 敏 (美瑛町立美沢小学校長) 「へき地・複式教育の充実・発展」 令和6年(2024年)3月6日(水) 15時30分～16時00分 美沢小学校</p> <p>(3) 山本 真平 (北海道名寄高等学校教諭) 「学年主任としての学年経営と音楽教育を中心とした教育活動の充実」 令和6年(2024年)3月14日(木) 11時30分～12時00分 名寄高校</p> <p>(4) 吉田 奏介 (北海道士別翔雲高等学校教諭) 「ICT活用による授業改善の取組と中高連携による教育活動の推進」 令和6年(2024年)2月29日(木) 15時00分～15時30分 士別翔雲高校</p>		
参考	この度の報道発表は、2月22日(木)15時00分の報道発表にて調整中となっていた受賞者(1)及び(3)の日程について、お知らせするものです。		

報道(取材)に当たってのお願い	上川管内の学校教育及び社会教育の分野における、優れた実践活動を広く知っていただけるよう、報道をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	上川教育局企画総務課長 佐藤 順一 TEL: 0166-46-5160 (内線: 3100)		
-------------	---	--	--

令和5年度上川管内教育実践表彰 資料

■選考の観点

- (1) 実践活動の内容に特色があること。
- (2) 実践活動が継続的に行われていること。
- (3) 実践活動が教育関係者や地域住民から高く評価されていること。
- (4) 実践活動の成果が、管内教育の向上、振興に貢献していること。

■表彰受賞者

区 分	個人・団体名	教育実践のタイトル	教育実践の概要	備 考
学 校 教 育	義務教育 おんせん 温泉 敏 (美瑛町立美沢小学校校長)	「へき地・複式教育の充実・発展」	上川へき地・複式教育研究連盟委員長として、ICTを活用したりリモートによる研究会・研修会の開催を進めるとともに、諸機関と連携した複式教育に関する研修の取組を推進するなど、へき地・複式教育に携わる教員の資質能力の向上に貢献している。 また、全道・全国との連携強化により、先進的なへき地・複式教育の実践を管内に広く情報発信している。	
	個人 やまもと 山本 真平 (北海道名寄高等学校教諭)	「学年主任としての学年経営と音楽教育を中心とした教育活動の充実」	学年主任として、自ら担任する学級はもちろん他の担任教諭とも連携を図りながら、生徒指導・進路指導等に力を発揮するとともに、音楽科教員として、著名な音楽家を学校に招いた音楽室ミニコンサートを開催するなど、音楽教育の充実を図っている。 また、名寄市内高校魅力化推進委員会や名寄高校学校運営協議会委員として、生徒や保護者の意見を踏まえた建設的な意見提案を数多く行い、地域からも高く評価されている。	
	高等学校 よしだ 吉田 奏介 (北海道士別翔雲高等学校教諭)	「ICT活用による授業改善の取組と中高連携による教育活動の推進」	教務主任として、ICTを活用したオンライン授業配信の体制整備を図るとともに、数学科教員として、ICTを効果的に活用した教科指導に取り組んでおり、その教育実践は高く評価されている。 また、EBE協議会の管内指定校として、士別市内の中学校との連携の中核的役割を担いながら、ICT活用や探究活動の推進を図り、その取組を協議会において管内の中学校・高校に発信するなど、成果の普及に努めている。	
社 会 教 育	団 体 しべつ絵本でつなぐまちづくり実行委員会	「『しべつ絵本ツアー』による読書推進と地域振興」	絵本専門士の資格を持つ市内小学校教員や図書館司書、読み聞かせサークル、有志ボランティアなど、多様な主体により組織され、毎年「しべつ絵本ツアー」を企画・開催し、参加する子どもや保護者の読書に対する意識向上につなげている。 また、会場として市内の商店街や施設などを用いることにより、地域住民が地元の企業や商店街を知るきっかけをつくり、地域振興にも寄与しているほか、近隣市町村の読み聞かせ団体をつなぎ、新たな読み手発掘の場にもなっている。	